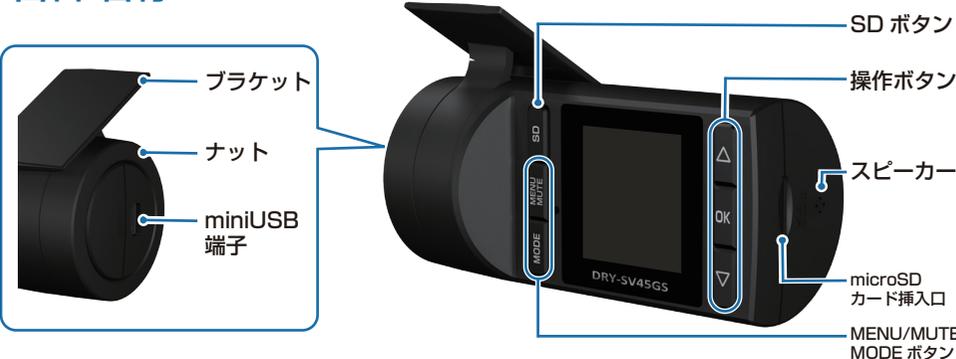




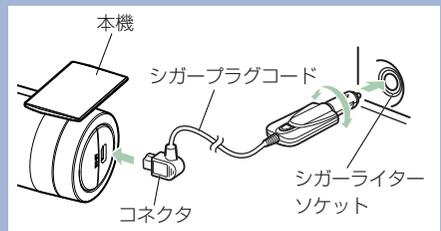
各部名称



接続方法

付属品のシガープラグコードを本体の miniUSB 端子と車両のシガーライターソケットに差し込みます。

※付属品のシガープラグコード、または別売品の AC アダプターをご使用ください。



■ 本機の特徴

安心! 駐車記録機能! 駐車中の当て逃げやイタズラにも対応 [別売品が必要]

便利! ブラケットとカメラ部が一体なので、コンパクトに取り付けでき、視界の妨げになりません!

安全! 地デジ・カーナビに影響を与えない

DRY-SV45GSの使い方

エンジンの始動

本機に電源が供給されると、録画中アイコンが点滅し、録画(常時録画)を開始します。

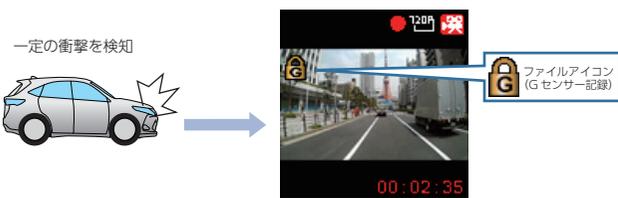
※本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。



衝撃を検知する (Gセンサー記録)

G センサー記録中は、画面にファイルアイコンを表示します。

G センサーが一定以上の衝撃を検知すると、その映像ファイルを専用フォルダに移動します。



※事故発生時の衝撃が弱い場合、G センサーが衝撃を検知できない場合があります。その際は、常時録画の映像をご確認ください。

手で記録する (ワンタッチ記録)

ワンタッチ記録中は、画面にファイルアイコンを表示します。

ワンタッチ記録は、任意のタイミングで映像を記録することができます。常時録画中に本機の MODE ボタンを押すことで、現在撮影中の映像ファイルを SD カードの専用フォルダに記録します。



※初期値では「上書きモード」が「全て上書き」のため、ワンタッチ記録映像が約 12 分を超えると、古いワンタッチ記録映像を上書きします。上書き動作は設定によって異なります。

エンジンを切る

録画が停止し、電源 OFF になります。

※本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

■ 上書きモードについて

SD カードのファイル容量が上限に達した場合の動作を下記から選択できます。

上書きモード	
上書き禁止	全ての録画ファイルは上書きされません。
常時録画上書き	保護していない常時録画ファイルのみ上書きします。
全て上書き (初期値)	保護していない録画ファイルを上書きします。

※保護したファイルは、上書きされません。

※上書きモードについての詳しい情報は本機の取扱説明書をご参照ください。

■ 専用フォルダ先について

それぞれの録画方法で記録される専用フォルダ先

- 常時録画 ⇒ [DCIM] フォルダ
- G センサー記録 ⇒ [EVGS] フォルダ
- ワンタッチ記録 ⇒ [EVSW] フォルダ
- 静止画 ⇒ [PICT] フォルダ

「1~2週間に一度」、本機でSDカードをフォーマットしてください。

※フォーマットを行うと、保護したファイルも全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。

SDカードフォーマットの手順



1 本機を電源 ON し、録画を停止する

- ・エンジンキーを ON にし、本機を電源 ON にします。
録画中アイコンが点滅します。
- ・OK ボタンを押して録画を停止します。



2 SD ボタンを押す

- ・SD ボタンを押す、フォーマットの確認画面を表示します。



3 実行を選択し、OK ボタンを押す

- ・フォーマットが完了します。
- ・再度 OK ボタンを押すと録画を再開します。

設定から操作しなくてもいい

- ・SD ボタンを押すだけで定期的に行う SD カードフォーマットを簡単に行うことができます。

録画中に MENU/MUTE ボタンを押すと、音声録音の ON/OFF を変更することができます。

※音声録音を OFF にした状態で電源 OFF した場合、次に電源 ON したときも音声録音が OFF になっています。
音声録音の OFF を取り消す場合、再度 MENU/MUTE ボタンを押すと音声録音が ON になります。



- ・録画中に MENU/MUTE ボタンを押します。



- ・録画中ならば MENU/MUTE ボタンを押せばいつでも音声録音 ON/OFF にすることができます。

- ・音声録音を OFF にすると、画面左上にミュートアイコンが点灯します。

※音声録音の ON/OFF は設定画面からでも変更できます。

音声録音したくないときにもすぐに対応!

- ・電話が掛かってきた時など音声録音されたくない場合に、MENU/MUTE ボタンを押すと、音声録音を OFF にすることができます。
再度 MENU/MUTE ボタンを押すと、音声録音を ON にすることができます。